

当院職員の新型コロナウイルス感染について

当院職員1名が新型コロナウイルス感染に罹患していることが7/13判明しました。感染機会は院外であったと推測されます。

当該職員は2ヶ月前までに3回の新型コロナウイルスワクチンの接種を完了しており、業務中はサージカルマスクとフェイスシールドを常に着用していました。したがって院内感染を起こす可能性は低いと考えますが、発症数日前までに長時間接触した6名の入院患者様につきましては念のため濃厚接触者として隔離させていただきました。いずれも新型コロナウイルス感染を疑わせる症状はなく、全員PCR検査陰性でした。このまま症状がなければ来週までに全員隔離解除となります。また外来患者様1名も同様に濃厚接触者扱いになりましたがPCR陰性でご自宅にて経過をみていただいております。

現在、保健所のご指導をいただきながら慎重に経過をみているところです。

今後とも職員一同、感染には十分な注意を払ってまいります。

ご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

医療法人若葉会 さいたま記念病院

院長 永井 秀雄